

舗装仮設プラント 火入れ式

令和6年5月21日に東亜道路工業(株)(相浦舗装工事受注者)主催により、舗装仮設プラントの火入れ式を行いました。

火入れ式を行ったプラントは佐々川～佐世保大橋間の高速道路のアスファルトを供給するプラントです。佐世保道路4車線化では約4万トン(10トントラックに換算すると約4,000台分)ものアスファルトを製造し、現場に出荷します。

安全を第一に工事を進めてまいりますので、今後とも皆様のご協力をよろしくお願い致します。



舗装工事が本格化！！



施設工事区 工事状況

順調に工事が進んでいます！

雪氷対策施設



佐々インターチェンジにて冬季の路面凍結及び積雪対策をするための雪氷対策施設新築工事を行っています。周辺にお住まいの方のご迷惑とならないよう細心の注意を払って工事を進めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

低位置式道路照明



交通監視用カメラ



夜間通行止めに道路照明、交通監視用カメラ等の設備を順次設置しています。お客さまが安全・快適に走行できる環境づくりに取り組んでいます。

工事2件 しゅん功しました！

令和3年度 佐世保道路 相浦川橋(鋼上部工)工事 受注者:(株)大島造船所

Q. 施工にあたって特に苦労したことは何ですか？

A. 供用路線^{※1}と新設橋との離隔が100mm程度と狭小で、かつ、道路照明基礎が障害物となった為、橋桁架設時には供用路線の安全確保のため、橋桁が振れないよう各種対策を講じるとともに、監視員を配置して慎重に工事を進めました。また、既設橋桁を接続し、一体化するため、3次元測量や接続治具^{※2}を検討し精度よく接続することができました。結果、無事に工事が完了したことに安堵しています。

※1・・・供用路線とは、道路として通行可能な道路区間のこと
※2・・・接続治具とは、橋梁の部材同士を固定・接続するための治具のこと

Q. 今回の工事に対するコメントをいただけますか？

A. 本工事では、既設橋桁と新設橋桁の接続、河川に影響が出ないようにダウンザホールハンマー^{※1}工法の採用や、ウォータージェット工法^{※2}などを経験でき、今後の糧になりました。今回、いろいろな関係者の協力を得ながら完工できたことに感謝いたします。

※1・・・ダウンザホールハンマー工法とは、地盤を穿孔(掘削)し、基礎杭を打設する工法のこと
※2・・・ウォータージェット工法とは、高水圧でコンクリート等をはり落とす作業のこと



【現場代理人】元川 貴文



令和2年度 佐世保道路 佐世保高架橋(拡幅)工事(その1)

受注者:エム・エムブリッジ(株)、瀬上工業(株)、(株)富士ビー・エス JV

Q. 施工にあたって特に苦労したことは何ですか？

A. 本工事は、2kmによる区間のうちの佐世保中央IC側約1/3を施工していた工事です。高架下がバント^{※1}を設置できない県道上であることから、P C 桁・鋼桁共に特殊な架設方法を用いて施工したこと、橋脚はP C 脚と鋼製梁の複合構造を採用している点が特に苦労しました。

※1・・・バントとは橋梁の架設において橋体などを支持するため設ける仮の支柱

Q. 今回の工事に対するコメントをいただけますか？

A. 引き続き、工事を遂行中であり、令和8年9月までの工事予定です。安全快適なインフラ整備に貢献できますように、引き続き安全・品質・工程を守り工事を進めてまいります。



【現場代理人】上田 浩之



